

授業科目名・形態	社会学	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	白男川 尚	開講期	1～2年前期	単位数 2

【授業の主題】

社会全体の仕組みや変化の原理を追及しようとする社会学の視点から、人間にとっての基礎集団である家族と私たちが暮らしている地域社会を中心に現代社会の基底部分で生じている構造的な変化及び高度経済成長以後に注目された社会問題を解説し、社会理論による現代社会の捉え方を理解する。

【達成目標】

現在抱えている我が国の社会問題を考えることによって、社会理論の視点を養うことを目標とする。

【授業計画・内容】

- 第1回 社会学とは
- 第2回 社会システムとは
- 第3回 法と社会システム
- 第4回 経済と社会システム
- 第5回 社会変動とは
- 第6回 人口からみた社会変動
- 第7回 生活の捉え方
- 第8回 家族
- 第9回 地域
- 第10回 社会的行為
- 第11回 社会的役割
- 第12回 社会集団と組織
- 第13回 社会的ジレンマ
- 第14回 社会関係資本と社会的連帯
- 第15回 社会問題の理解

【授業実施方法】 基本的には講義形式で行う。

【授業準備】 関連する科目の講義内容で学んだ制度等を再確認しておくこと。

【主な関連する科目】 社会福祉概論Ⅰ、社会保障論Ⅰ、他

【教科書等】 新・社会福祉士養成講座『社会理論と社会システム』第3版（中央法規）

【参考文献】 特になし

【成績評価方法】 1)筆記試験 85% 2)出席点 15%

【学生へのメッセージ】

履修者は、毎週新聞記事を読んで感想を何人かに発表してもらいます。社会で生じている出来事について新聞等を読んで何故そのような事が起こるのか深く考えるようにして下さい。